

広報

2026

1

No796

すみだ



天然の遊び場を満喫しよう！

1月23日、有住保育園（紺野留実子園長）の森の保育園が遊林ランド種山で行われました。

20日からの寒波の影響か、例年よりも多く積もった雪に興奮気味の園児たち。森の案内人のガイドのもと、親子でそりすべりやかまくらなどの雪遊びを体験しました。

年でもあったと感じております。

■新たな未来へ踏み出した一歩



住田町長 神田 謙一

さて、昨年、町制施行70周年を迎えた本町では、町の目指すべき将来像やこれを実現するための取り組みの方向性などを定めた、新たな町総合計画を策定しました。

これまで掲げてきた「医・食・住」に「地域経営」を加えた4本の柱を政策軸とし「豊かな森と水に育まれ安心した暮らしの中でにぎわいがあふれる共生のまち住田」を目指し、町民の皆様が安心して暮らせる地域づくりへの一歩を踏み出したところです。

そういった中ではありますが、住田中学校の生徒たちが陸上や野球、ビーチバレー、珠算などで東北大会あるいは全国大会に出場しました。また、吉田正平さんが第64回農林水産祭における林産部門で町内初となる内閣総理大臣賞を受賞したほか、滝観洞では、34年ぶりに年間来場者が2万人を突破するなど町内の明るい話題が多い

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政に対しましては、多大なご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

■苦難の中でも希望の光

昨年を振り返りますと、2月に大船渡市で発生した国内最大規模の山林火災に始まり、大分県での火災や九州豪雨災害などが発生しましたほか、夏場には、全国的に猛暑日が連続で観測され、熱中症による救急搬送者が10万人を超える被害がありました。先月には、青森県東方沖を震源地とする地震に伴

い、制定後初となる「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発令されると、自然の猛威を痛感したほか、クマの目撃情報が山間部にとどまらず、街中でも見られ、人身被害が出るなど獣害にも悩まされました。

そういった中ではありますが、いきいきと暮らせる地域づくりでは、安心して子育てができる体制を確保するため、昨年7月から県立大船渡病院と連携し、産後の心身の負担軽減や育児不安の解消を図る産後ケア事業を開始しました。

また、限られた医療資源を有効に活用する観点から、オンライン診療の普及拡大に向けた協議を関係機関と連携して進めており、通院が困難な方などが安心して受療できる環境の整備に取り組んでおります。

皆さまが、今年一年健康で健やかにそして楽しい一年になることをご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ

ます。

また、町民の足となる地域公共

交通について、既存交通と新たな交通による利便性の向上や次世代まで利用可能な交通体系の構築、公共私による地域公共交通の創出を目的として、既存のコミュニティバスを再編したほか、予約式バスの実証運行を開始しました。従来の路線バスを中心とした公共交通体系を見直し、新たな手段のもと、住民の共助による移動支援や持続可能な地域交通の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

■より良い住田の未来へ向かって

限られた人的・財的資源の中で、人口減少や高齢化の進展、経済環境の変化、さらには自然災害のリスクの増大といった多様な課題に立ち向かうため、不斷の努力が求められます。住田町を次の世代につなぐため、より良い未来を目指し、着実に進んでまいります。

皆さまが、今年一年健康で健やかにそして楽しい一年になることをご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



令和8年新年のごあいさつ



住田町議会議長 佐々木 春一

また、昨年11月に開催した「住民と議員との懇談会」においては、多くの方の参加をいただきありがとうございました。クマ対策、空き家や農地の耕作放棄地の増加、地域活動の担い手の確保など貴重な意見を伺いましたので、これから議会活動に生かしてまいります。さらには、三期連続の無

これまでのことを総括いたしまして、
結びにあたり、新しい年が、住田町・
町民の皆さんにとりまして、夢と希
望に満ちた素晴らしい年になります
ことを心よりご祈念申し上げ、新年
のごあいさつといたします。
本年もどうぞよろしくお願ひいた
します。

渡市での大規模林野火災、春からの降雨不足と夏の猛暑、コメの品薄や価格の高騰が招いた令和のコメ騒動、クマ・イノシシ・シカ・サルの出没など、町昨年を振り返りますと、2月の大船

明けましておめでとうございます。町民の皆さんにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会への深いご理解と議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。年頭にあたり住田町議会を代表いたしまして謹んで新年のごあいさつを申上げます。

民の暮らしを脅かす出来事が相次ぐとともに物価の高騰や円安などにより、町民の生活や経営に大きな影響があり、インフルエンザなどの感染症も流行し、健康管理に注意が喚起された一年になりましたが、国内外ではメジャーリーグでの大谷選手、佐々木朗希選手の活躍、吉田正平さんの第64回農林水産祭での内閣総理大臣賞の受賞、紺紙金字一切経の発見、住田中学校生徒のスポーツ・文化活動での活躍は、町民に希望を与える明るい出来事もあった一年でもありました。

人口減少が進む中での地域課題を共
有し、町の目指すべき将来像の実現に
向けた取組みがスタートしました。新
たな地域公共交通に向けてのコミュニ
ティバス路線の再編と予約式バス
の実証運行がその一つであります。夏
祭りや産業まつり、まちづくり大会で
は、多くの町民の参加とアイデアが結
集し、賑わいと活気溢れる催しとなり、
今後の「協働と共生のまちづくり」に
期待が寄せられました。

■**■ 可能性を信じ未来へつなぐ**

競争選挙を肝に銘じ、「議員のなり手確保」や「議会のあり方」など諸課題の解決に取組み、議会活性化に向けて「特別委員会」を設置して議員間での議論を重ねてまいる予定であります。町民の皆さんには、議会に対しまして引き続き、ご支援とご協力を願い申し上げますとともに、議会へのご理解と参画についてもよろしくお願ひ申し上げます。

わが町は、人口減少、少子高齢化は進んでいますが、地域に根を張り、

■町民の活躍に明るい未来を見る

昨年を振り返りますと、2月の大船もありました。

町議会においては、昨年10月

月に任期

は進んでいますか、地域に根

を
張
り、

令和7年度 二十歳の集い



二十歳の節目 晴れやかに

一月11日、役場町民ホールで「令和7年度 住田町二十歳の集い」が開催されました。今年度、二十歳を迎える方は、平成17年（2005）年4月2日から平成18年（2006）年4月1日までに生まれた48人で、そのうち37人が出席しました。

今年、町で初めて一月に開催したことにより、出席者は、袴やスーツのほか、華やかな振袖に身を包み、旧友や小・中学校時代の恩師との再会を喜び合っていました。また、式開始前には住田テレビが製作した幼少期の取材映像を取りまとめたビデオが放映されるなど、ふるさと住田での思い出話に花を咲かせていました。

式典では神田町長が「仕事をしている方、勉学に勤しんでいる方などさまざまな道へ進んでいる。自立し

「住田」でつながる 固い絆

吉田陽斗さんが「生まれ育った住田で、また、町制施行70周年という記念すべき年に、このような日を迎えることができてうれしい。立場も住んでいる場所もそれぞれ違うが、住田でつながった固い絆を胸に精進していきたい。二十歳としての自覚を持ち、これからは地域を支え、次の時代を創る子どもたちの日常と未来を守ることができる大人になりたい」と、これまでの感謝とこれからの決意を力強く誓いました。

た「個人」として社会に対し、守られるだけではなく、周囲を守る立場となつてくる。困難が多い時代だが、よりよい社会を目指し自分ができることを考え続けてほしい。若い皆さんには無限の力がある。これからも何らかの形で本町にかかわりを持ち続けてほしい」と激励の言葉を贈りました。

また、出席者を代表して吉田陽斗さんが「生まれ育った住田で、また、町制施行70周年という記念すべき年に、このような日を迎えることができてうれしい。立場も住んでいる場所もそれぞれ違うが、住田でつながった固い絆を胸に精進していきたい。二十歳としての自覚を持ち、これからは地域を支え、次の時代を創る子どもたちの日常と未来を守ることができる大人になりたい」と、これまでの感謝とこれからの決意を力強く誓いました。

二十歳の夢や 目標は？

今年二十歳を迎える皆さんの夢や目標を書いてもらいました。

吉田
陽斗
さん
『努力』

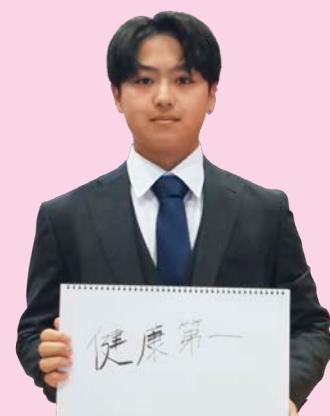


齊藤
桜汰
さん
『健康第一』





里見
『国防命』
天さん



佐々木
『健康第一』
琉維さん

★問い合わせ
教育委員会 生涯学習係
46-13863

空高くまで願いを届ける 凧作り



▲寒空の下、願いの乗った凧が空へ舞い上がりました

完成後は、町運動公園野球場で凧あげに挑戦。あいにくの雪と弱風のコンディションでしたが、子どもたちは寒さも忘れるほどグラウンドを駆け回り、見事凧をあげることに成功していました。

凧作りでは、子どもたちが思い思いの絵や願い事を描いた用紙に骨となる竹を接着させ、紐の張り具合などを確認していました。

12月27日、せたまいいきいきづくり（佐藤拓巳会長）主催の凧づくり教室が町農林会館で開かれました。教室には、地域の子どもたち11人が参加。講師を務めた凧作り名人の方々から作り方やあげ方のコツなどを教わりました。

12月27日

せたまいいきいきづくり（佐藤拓巳会長）主催の凧づくり教室が町農林会館で開かれました。教室には、地域の子どもたち11人が参加。講師を務めた凧作り名人の方々から作り方やあげ方のコツなどを教わりました。



▲式典では、無火災を達成した分団に竿頭綬が授与されました

地域を守る決意を新たに 町消防出初式

1月11日、町消防出初式が世田米商店街、町農林会館で執り行われました。式には、町消防団員、女性消防協力隊員、大船渡地区消防組合世田米分署職員合わせて約170人が参加。世田米商店街での分行進では、一糸乱れぬ行進と敬礼を披露し、行進後には、農林会館を会場に式典が行われました。

式典では、統監の神田町長が「いつどこで発生するかわからない災害への備えが大切。地域防災の要として住民らと自助・共助・公助を徹底してほしい」とあいさつしました。

最後には、参加者全員で火の用心三唱を行い、地域防災への決意を新たにしていました。

園児と祖父母交流で 小正月を体験



▲みずきの枝が折れないよう慎重に飾りつけをしていました

鮮やかな色の団子が出来上がるごとに、園児たちは思い思いの願いを込めて飾りつけていました。

このうち、15日に行われた世田米保育園（岩渕真理園長）では、年長組の園児14人とその祖父母が団子づくりと飾りつけを体験。祖父母が団子つたほか、園児たちも一生懸命に団子を丸めていました。

1月9日と15日、町内両保育園で園児とその祖父母によるみずき団子づくりがそれぞれ行われました。

みずき団子づくりは、五穀豊穣と無病息災を願い、みずきの枝に色とりどりの団子を飾る風習です。



▲奇抜な化粧と服装で無火災が願われました

奇習・水しき 声高らかに火の用心呼びかける

1月24日、世田米の愛宕地区で火伏せの奇習・水しきが開催され、「見つさいな、見つさいな」の歌とともに一斗缶を叩き鳴らし、着崩した和服姿に白や黒に顔を塗った一団が町内を練り歩きました。

毎年24日に開催される本催しは、約200年前から伝わる奇習。世田米地区が宿場町として栄えていた当時、偶然ボヤを見つけた通りすがりの物乞いが鍋や釜を叩いて住民に知らせ、大火事を防いだことに由来しています。

この日は、愛宕地区の青年団「一の会」（山内哲会長）が中心となり、同地区の民家約300軒を回り火の用心を呼びかけました。

学びと成長の9日間

令和7年度中高海外派遣事業



▲大きな期待と少しの不安の中、元気に旅立ちました



▲現地での様子

海外での交流や異文化体験を通じ、国際性豊かな人材の派遣を目的とする中高海外派遣事業の参加者らが1月8日に町を出発。現地での交流プログラムや文化の違いなどさまざまことを経験し、16日に無事帰国しました。

8日に役場交流プラザで行われた出発式には、派遣団の住田中学校（遠山秀樹校長）と住田高校（伊藤勝子校長）の合わせて7人の生徒が出席しました。

式では松高正俊教育長から「異国の文化を五感で感じ、楽しんで来てほしい」といさつがあつたほか、遠山校長、伊藤校長からもそれぞれ

激励の言葉がかけられ、生徒らは笑顔で出発しました。

16日、9日間の派遣過程を終えた生徒たちが帰国し、役場交流プラザで帰国式を行いました。

親元を離れ、異国之地で現地の学校での授業参加や現地の生徒らとの意見交換や文化交流を体験。帰国式での第一声は「緊張した」が多数。

しかし、日を追うごとに現地の人やホストファミリーらと打ち解け、「貴重な経験となつた」と口を揃えたほか、「今回の経験をこれから的生活に活かしていきたい」と決意を新たにしていました。

- ・商品券発行事業
 - ・生活困窮者生活応援給付事業
 - ・省エネ家電購入促進事業補助金
 - ・医療施設等物価高騰対策支援給付事業
 - ・食料品などの物価高騰の影響を受けた医療施設の支援を図るため、支援金を給付する。
- なお、各事業の支援内容などについては現在調整中であり、詳細がまつり次第、全戸配布チラシのほか、

1月13日、住田町臨時議会が開催され、次の議案が可決されました。

▼令和7年度住田町一般会計補正予算
政府から重点支援交付金が配分されたことに伴い、下表のとおり補正予算が可決されました。

会計
一般会計(第6号)
補正額
1億2,362万1千円
補正後の予算額
55億8,811万3千円



▲プレミアム付き商品券のイメージ
(写真は昨年発行した「すみチケ 2025」)

次号の広報すみたでお伝えする予定です。

住田町議会臨時会

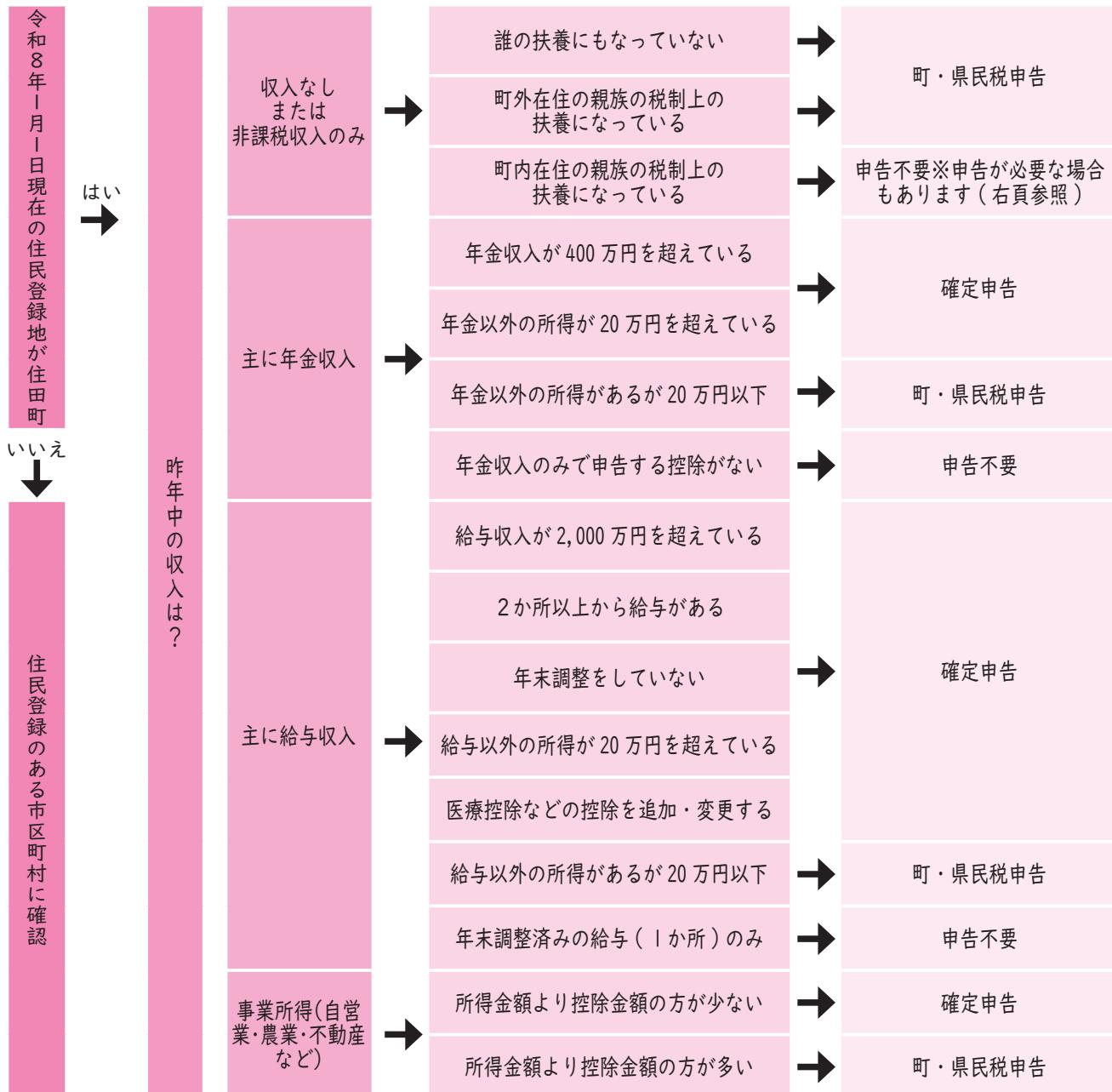
町・県民税と所得税の申告のお知らせ

★問い合わせ 住民税務課 税務係 ☎ 46-2113

町では、町・県民税と所得税の申告相談を行います。申告が必要か確認してみましょう。

申告の要否と申告の種類(所得税の確定申告、町・県民税申告)を下の図で確認できます。

※確定申告する場合、町・県民税申告は必要ありません。



■町・県民税の申告書を送付する方

町・県民税の申告書は、次に該当する方に送付しています。

- ①本年度町・県民税の申告をした方
 - ②令和7年中に勤務先で退職または休職した方
 - ③その他申告が必要と思われる方

※町・県民税の申告書は、町ホームページからダウンロードできるほか、役場住民税務課にあります。

■確定申告が必要な方

大船渡税務署では、確定申告の申告書作成会場を下記のとおり開設します。

- 日時 2月16日(月)～3月16日(月)(土、日、祝日を除く)
○時間 9:00～17:00(入場には入場整理券が必要です。整理券は、会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。)

■収入がない場合も申告が必要です

令和7年中に収入がない場合でも、次のいずれかに該当する方は、町・県民税の申告が必要です。

○国民健康保険税・後期高齢者医療保険料、国民年金の軽減・免除の申請予定の方とその世帯の方

○所得証明書などが必要な方

(例)・医療費助成などを申請予定

・職場などに所得証明書を提出予定(扶養になっている世帯の方)

※遺族年金や障害年金、失業給付、児童扶養手当などは非課税所得となります。これらの収入のみの方で、上記の場合は申告が必要です。

収入がない旨の申告をする場合は、町・県民税申告書内の「16所得がなかった人の記載欄」に必要事項を記載し、必ず期限までに提出してください。

■提出方法

①申告受付相談会場での提出

②郵送での提出(収入がない旨の申告をする場合のみ)※必ず本人の確認書類の写し(下記申告相談に必要なものを参照)の添付もお願いします。

■提出期限 3月16日(月)

申告相談に必要なもの

必ず 必要なもの	【マイナンバーカード】 ※マイナンバーカードをお持ちでない人は次の2点を持参ください。 ①通知カード、マイナンバーが記載された住民票の写しなど、マイナンバーが分かれる書類 ②運転免許証などの本人確認書類 【預金通帳など口座番号がわかるもの】 所得税が還付になる場合は必要です。 【令和7年分確定申告のお知らせはがき】 税務署から届いた場合は必要です。
	【給与・年金収入がある人】 源泉徴収票 【事業所得などがある人】 収支内訳書、集計用紙、帳簿、領収書など 【公共事業などで土地を売却した人】 買取証明書など
昨年中の 収入を確認 できる書類	【社会保険料控除】 国民年金保険料控除証明書、健康保険、介護保険料などの領収書 【生命保険料控除・地震保険料控除】 控除証明書など控除額が分かる書類 【配偶者控除・扶養控除】 配偶者や被扶養者の収入とマイナンバーが確認できる書類 【障害者控除】 障害者手帳など 【医療費控除】 医療費の集計表、明細書または領収書 【税額控除に関する書類】 寄付金の受領証明書など

■ご協力をお願いします

①申告相談期間中は、役場窓口では申告を受付していません。各申告会場へお越しください。

②事業所得(農業所得など)や不動産所得を申告する人は、帳簿などから収支内訳書を必ず事前に作成してください。

③収支内訳書や医療費控除などの集計用紙は、項目ごとに計上されていれば任意の様式でも構いません。

④青色申告に関しては税務署への代理送付のみとなります。各会場での申告相談はいたしかねますので、必要な書類の確認や書き方などの相談は大船渡税務署へお問い合わせください。

申告巡回日程

月日	対象区	会場	受付時間	
2月16日(月)	31~33	五葉地区公民館	9:30~12:00	
2月17日(火)	30	天嶽地区コミュニティセンター		
2月18日(水)	28・29	上有住集会センター		
2月19日(木)	26・27	坂本自治公民館		
2月20日(金)	25	上有住地区公民館		
2月24日(火)	18~20	下有住地区公民館		
2月25日(水)	21・22			
2月26日(木)	23・24	両向自治公民館		
2月27日(金)	11~13	川口自治公民館		
3月2日(月)	8・9	中沢自治公民館		
3月3日(火)	6・7	下在公民館	9:30~15:00 ※16日は9:00~12:00	
3月4日(水)	14~17	大股地区公民館		
3月5日(木)	1・2	役場町民ホール		
3月6日(金)	3~5			
3月9日(月)	10・11			
3月10日(火)~16日(月) (土、日、祝日を除く)	町内 全域			

保 健 だ よ り

令和8年度 各種検診申し込みのお知らせ

町では、健康診査やがん検診を町内各会場で実施します。定期的に受診することで体に起きている変化を早い段階で知ることができます。病気を早期に発見し、早期に治療を受けることが大切です。

町が実施するがん検診は、通常の検査料金よりも安く受けることができます。対象年齢や自己負担金額は下表のとおりです。(※料金については、変更となる場合があります。)

検診名	対象年齢・性別	自己負担金(検診費用)
若年者健診、特定健診	【若年健診】35～39歳 【特定健診】40～74歳の国保加入者	1,500円(10,912円)
高齢者健診	75歳以上の 後期高齢者医療保険加入者	1,000円(7,722円)
胃がん検診	35～75歳	1,500円(6,600円)
大腸がん検診	40～80歳	500円(1,430円)
肺がん検診	40～75歳	500円(2,420円)
前立腺がん検診	50～75歳の男性	700円(1,870円)
乳がん検診	30～80歳の女性	●30～39歳 1,500円(4,620円) ●40～49歳 3,000円(11,220円) ●50～64歳 2,000円(6,600円) ●65～80歳 2,000円(5,500円)
子宮がん検診	20～80歳の女性	1,500円(5,500円)
骨粗しょう症検診	40、45、50、55、60、65、70歳の女性	500円(1,980円)
一日人間ドック	35歳以上 (令和8年度から76歳以上の 方への助成も開始予定)	●国保加入者 29,100円～ ●社保加入者 32,100円～ ●後期高齢者 37,600円～ (45,100円～)

※対象年齢：令和9年3月31日時点

令和8年度各種検診の申し込みをお願いします

1月中旬に「令和8年度各種検診申込書」を対象年齢の方のいる全ての世帯に郵送しました。日程を確認いただき、申し込みをお願いします。申し込みいただいた方には、検診が近づきましたら案内や受検票をお届けします。

■各種検診申込書をご提出ください

検診申込書は、町が実施する検診を受けない場合でも提出をお願いします。検診の予定が決まらない、職場で受けるかどうかわからないなど、未定の場合も今回の申込調査で申し込んでいただくようお願いします。なお、申し込み後の変更も可能です。

申し込み期限は1月30日(金)ですが、提出が遅れた場合でも受け付けておりますので、できるだけ早めにご提出ください。

★問い合わせ 保健福祉課 健康推進係 ☎ 46-3862



すみたマナビイ通信

生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会

★問い合わせ

教育委員会 生涯学習係 ☎ 46-3863

住高生がボランティア講座を修了しました！

令和7年度教育委員会主催ボランティア講座修了証交付式を住田高校にて行いました。この修了証は、3年間で3回以上、森の保育園・世田米小学校種山学習にボランティアとして参加された生徒に交付するものです。



あおき もか
青木 萌華さん

保育士を目指す中で、先生方の仕事を間近で体験できる貴重な時間でした。責任をもって子どもを支える経験を通して保育の学びを深めることができました。



こんの そうすけ
紺野 炙介さん

自分が園児の際も森の保育園に参加していました。立場が変わって見守る側となり、園児に危険がないように配慮したりなど、周囲への意識を高めることができました。



ささき かすと
佐々木 一翔さん

自然を楽しみつつ園児との接し方を学びました。歩幅や目線、言葉遣いを意識する大切さを実感することができ、今後に活かしたい経験となりました。



なかむら しおん
中村 司恩さん

初めは緊張しましたが、森の保育園で積極性が育ち、園児や先生の感謝からボランティアの大切さを実感しました。とても貴重な経験となりました。



にいぬま さやか
新沼 沙華さん

園児に根気強く接して心を開いてもらい交流が深まりました。森の学びや先生の手伝いなど裏方経験も得られた貴重な時間となりました。



ひらの せいだ
平野 晴大さん

初めは自分のことで精一杯でしたが、園児と歩き頂上に着いた際に喜びを実感しました。一緒に昼食を食べたり遊んだりと楽しく、充実した時間となりました。



ふじくら らいと
藤倉 来仁さん

初めは緊張しつつも活動に慣れ、園児へ積極的に関われるよう成長しました。ボランティアで得た力を将来に活かしたいと思います。



ふるさわ ゆきな
古澤 友稀菜さん

3年間の活動で自然を学び心が整い、園児との関わりや裏方の仕事も経験できました。思い出と成長が詰まった貴重な時間となりました。



▲昨年7月の森の保育園での様子

住田町生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策給付金

住田町生活困窮者生活応援給付金

の支給について

町では、原油価格・物価高騰などによる冬期間の経済的負担の軽減を図るため、給付金を支給します。

なお、対象となる世帯は、令和7年12月5日現在、町内に住んでおり、世帯全員の令和7年度分の住民税均等割が非課税である世帯で、下表のいずれかに該当する世帯となります。(令和7年度分の住民税が課税されている方の扶養親族のみからなる世帯は支給対象外となります。)

区分	要件
(1) 高齢者世帯	65歳以上の方(昭和36年4月1日までに生まれた方)のみで構成される世帯
(2) 障がい者世帯	次のいずれかに該当する世帯 ①身体障害者手帳をお持ちの方がいる世帯 ②療育手帳をお持ちの方がいる世帯 ③精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方がいる世帯 ④特別児童扶養手当を受給している世帯 ⑤障害基礎年金の支給を受けている方がいる世帯 ⑥要介護4または5の要介護認定を受けている方がいる世帯 ⑦知的障がい者更生相談所などから、知的障がい者と判定された方がいる世帯 ⑧特定疾患医療受給者証をお持ちの方がいる世帯
(3) ひとり親世帯	配偶者のいない方が、満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を扶養している世帯
(4) 生活保護世帯	生活保護法による保護を受けている世帯

■支給金額 ①1世帯当たり7,000円

②次の合計額

世帯主分30,000円+その他の世帯員分20,000円×人数(ただし、18歳未満の者を除く)

■申請方法 支給対象となることが見込まれる一部の方へ申請書を送付しますので、支給を希望する場合は、役場保健福祉課福祉介護係へ申請書を提出してください。なお、「障がい者世帯」「ひとり親世帯」「令和7年1月1日以降の転入者」の方は、申請書のほか下表の書類の提出が必要となります。

■申請期間 2月21日(土) 17:15まで

区分	添付書類
障がい者世帯	次のうちいずれか一つ ・身体障害者手帳の写し ・療育手帳の写し ・精神障害者保健福祉手帳の写し ・特別児童扶養手当認定通知書の写し ・障害基礎年金を支給されていることを示す書類の写し ・知的障がい者更生相談所などで知的障がい児または知的障がい者と判定されたことを示す書類の写し ・特定疾患医療受給者証の写し
ひとり親世帯	次のうちいずれか一つ ・児童扶養手当認定通知書の写し ・ひとり親家庭医療費受給者証の写し
令和7年1月1日 以降転入者	令和7年1月1日に住民登録をしていた市区町村が発行する非課税証明書

★問い合わせ 保健福祉課福祉介護係 ☎ 46-3862

企画財政課企画調査係 ☎ 46-2114

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

町営住宅(単身棟)の入居者を募集します

団地名	戸数	構造	間取り・設備	家賃	敷金
大崎団地	4	木造2階集合住宅	1K(10畳程度) エアコン設置済、 ユニットバス・ボイラー有	28,600円	家賃 3か月分
火石団地	4	木造2階集合住宅		27,300円	

■募集期間

1月30日(金)～2月10日(火)

※募集期間終了後も入居者を募集する場合がありますので、空室状況については随時お問い合わせください。

【申込方法】建設課まで関係書類(入居申込書、所得証明書など)を提出してください。

- ①所得月額が家賃月額の3倍以上あること
- ②町税などを滞納していないこと
- ③申込者本人が暴力団員ではないこと

【選考条件】現住所が町外にあり、かつ町内の事業所に勤務する申込者を優先します。

【その他】入居決定後、連帯保証人(1名)が必要となります。

犬や猫などの動物は飼えません。

★問い合わせ 建設課 ☎ 46-2115

令和7年分の確定申告期限と納期限について

税区分	申告・納期限	振替日 (振替納税利用者)
申告所得税・復興特別所得税・贈与税	3月16日(月)	4月23日(木)
消費税・地方消費税	3月31日(火)	4月30日(木)

振替納税は、預貯金残高を確認しておください
金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる制度です。簡単な手続きで利用できますので、お近くの税務署(管理運営担当)にご相談ください。

なお、既に振替納税を利用している方は、事前に預貯金残高をご確認ください。

★問い合わせ 大船渡税務署 ☎ 26-3481

～仕事場でも、家庭でも、縁の下の力持ち～
冷暖房・空調・冷蔵庫・厨房・店舗・電気

MURA KAMI 株式会社上冷凍空調設備

【本社事務所】〒029-2205 陸前高田市高田町字馬場前300-7
【営業本部】〒022-0002 大船渡市大船渡町字木沢30-11
TEL(0192)47-4515 FAX(0192)47-4516
URL: <http://murakami-reitoh.co.jp>

いきいきドライバーズ
クリニックを開催します！

いつまでも運転をつづけたいなあ。
そんな方をサポートします。

開催日時 令和8年4月24日(金) 9時～12時
場所 遠野ドライビングスクール
料金 5,000円(昼食代込み)

※法律で定められている講習ではありません。

遠野ドライビングスクール
TOHNO DRIVING SCHOOL
TEL 0198-63-2080まで



補聴器相談会開催！

住田町農林会館
10:00から12:00

八日町集会センター
14:00から15:00

2月18日(水)

補聴器購入費助成制度、医療費控除のご相談も承っております！

株式会社愛ネット補聴器 定休日：火曜日
〒022-0003 営業時間：10:00～18:00
大船渡市盛町字木沢13-5 ☎ 0192-47-3314
愛ネット補聴器は耳鼻咽喉科と連携のうえ補聴器装用をおすすめしております

住田町特産品販売センター

gusto sumita
イーガストすみた

住田町世田米字赤畠12-2
TEL 0192-47-5666 FAX 0192-47-5667

岩手県の最低賃金が改正されました

令和7年12月1日に県の最低賃金が改正されました。

■改正額 1,031円

また、最低賃金引き上げに伴う支援策として、業務改善助成金制度などがあります。

詳細は、右記のQRコードから
岩手労働局ホームページをご覧ください。



▲労働局HP

★問い合わせ

岩手労働局労働基準部賃金室 ☎ 019-604-3008

国民年金などに関する相談(2月分)

一関年金事務所では、下表のとおり相談会を開催します。予約制のため、相談を希望する方は開催日の前日までにお申込みください。

会場	開催日	開催時間
奥州市役所 (江刺総合支所)	12日(木)	10:00～15:30
陸前高田市役所	19日(木)	10:30～15:30
大船渡市役所	26日(木)	10:30～15:30

★問い合わせ

一関年金事務所お客様相談室 ☎ 0191-23-4246

こころの健康相談(2月分)

大船渡保健所では、専門の医師によるこころの健康相談を開催します。事前予約が必要です。

■日時・時間

2月10日(火) 14:00～16:00

■会場

陸前高田市役所5階 教育相談室3
(陸前高田市高田町下和野100)

■その他

相談は予約制。費用は無料です。

★問い合わせ

大船渡保健所保健課 ☎ 27-9922

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82

☎ 48-2255 携帯 090-2845-1444

希望郷いわてモニターを募集します

県では、県政に関するアンケートに回答するモニターを募集しています。

■対象

県内に在住の18歳以上の方(公務員除く)

■任期

令和8年6月1日から令和10年3月31日(2年間)

■応募方法

県ホームページの応募フォームから応募いただけ
るほか、はがき、FAX、Eメールでも応募可能です。

■応募期限

3月31日(火)※当日消印有効

★問い合わせ・応募先

県庁広聴広報課 ☎ 019-629-5281

FAX 019-651-4865

Eメール koucho@pref.iwate.jp

〒020-8570 県庁広聴広報課

「希望郷いわてモニター」応募係

就職相談会のお知らせ

これから働きたいと思っている方、現在就職活動中の方、そのご家族、関係者などは、ぜひご参
加ください。

■対象者

15～49歳の方

※個別相談は、随時受け付けています。

★問い合わせ

いちのせき若者サポートステーション

おおふなとルーム ☎ 080-8219-4001

会場	開催日	開催時間
ハローワーク 大船渡 (1階会議室)	2月4日(水) 25日(水)	10:00～12:00
町生活改善 センター (2階研修室)	2月18日(水)	10:00～12:00

三陸のきれいな海を後世まで
水質保全に貢献します

stabil

浄化槽保守点検 スタビール

■高田営業所 〒029-2205 陸前高田市高田町字荒町103番地5

TEL 0192-55-5538 FAX 0192-55-5510

■米崎営業所 〒029-2206 陸前高田市米崎町字和方119-9

TEL 0192-54-4843

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

交通安全情報

12月末日現在
()内は年累計

人身事故	0件(4件)
物損事故	15件(122件)
飲酒運転検挙者	0人(2人)

《飲酒運転根絶運動》

- 運転するなら酒を飲まない
- 運転する人に酒を提供しない
- 酒を飲んだ人に車を提供しない
- 酒を飲んだ人に運転させない
- 酒を飲んだ人の車に同乗しない

お祝いお悔やみ

ご誕生おめでとう

住所	氏名	親の名前
世田米駅 三 船	格 羽 くん	大希=美穂

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
川 向 菅 野 誓 一	60	本人	
窪 田 大和田 セツコ	97	達也	
田 畑 大和田 隆 夫	84	光英	
西 風 佐々木 郁 子	70	明	
清 水 沢 千 田 マスミ	102	本人	
合 地 沢 菊 池 重 之	63	トミ子	
天 風 高 木 松 雄	72	本人	
中 上 神 田 千代子	88	謙一	
十 文 字 菅 野 ミイ子	86	里美	
西 野 澤 田 れい子	76	岳久	
五 合 畑 岩 崎 祐 子	54	ヤス子	

町公式 YouTube をご覧ください

住田テレビの映像の一部を
町公式 YouTube チャンネルで
公開しています。



チャンネル登録お願いします。

★問い合わせ

企画財政課 企画調査係 ☎ 46-2114

「さんりくジオタウン@釜石」を開催します

三陸ジオパークを見て参加して楽しむPRイベントを開催します。沿岸市町村による展示・特産品販売やクイズラリー、地域の小学生のさんりくジオパークかわらべん作品展のほか、県立博物館の出店展示などを実施します。どなたでも参加いただけますので、ぜひご来場ください。

■日時 2月22日(日)、23日(月・祝)
10:00 ~ 17:00

■会場

イオンタウン釜石(釜石市港町2-1-1)

★問い合わせ

三陸ジオパーク推進協議会 ☎ 0193-64-1230



気仙医師会

診療時間…9:00 ~ 17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	滝田医院	末崎	29-3108
8日(日)	えんどう消化器科 内科クリニック	猪川	21-1555
11日(水・祝)	ちば内科診療所	猪川	22-8990
15日(日)	いとう耳鼻咽喉科 クリニック	猪川	21-1333
22日(日)	国保二又診療所	矢作	58-2220
23日(月・祝)	松原クリニック	高田	53-1721

気仙歯科医師会

診療時間…9:00 ~ 12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	ちば歯科医院	猪川	27-8727
8日(日)	平成歯科医院	高田	55-2800
11日(水・祝)	峰岸歯科医院	大船渡	27-5535
15日(日)	いわぶち歯科	大船渡	21-3377
22日(日)	菅野歯科医院	世田米	46-2345
23日(月・祝)	及川歯科医院	盛	27-5582





祝 100歳おめでとうございます

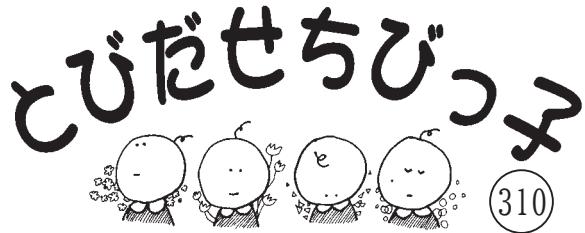
1月12日に100歳の誕生日を迎えた吉田京子さん（世田米駅）に町や町社会福祉協議会（泉田義昭会長）などから、16日に記念品が贈呈され、ご家族と長寿をお祝いしました。

吉田さんは、大正15年に樺太で生まれ、幼少期を過ごした後、両親の故郷である住田への移住と樺太への再渡航を経験。その後、終戦を機に住田に戻り、当時、世田米にあつた通信局へ勤めながら、結婚後には夫の俊夫さんと電気屋を営業しました。現在は、健康に生活することを心がけているそうです。

町民の動き 12月末日現在※()内は前月比

人口 4,547人 (-8) 男 2,259人 (-6)

世帯数 2,018世帯 (-2) 女 2,288人 (-2)



『パパ・ママから
『すくすく元気に育ってね!』



佐々木 快理くん(男)
(一さん・未雪さん:日向)

『お父さん、お母さんから
『健康第一!元気にすくすくと!』』



中館 晴輝くん(男)
(保さん・恵美さん:日向)

おいしく&ヘルシー 減塩レシピ

◇高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防するおすすめ料理を紹介します!!



寒じめほうれん草の白和え

は、寒さにさらすことでは、糖度が増し、ビタミンCやβカロテン、鉄分が豊富!白和えにすることでタンパク質やカルシウムも摂取できます!

寒じめほうれん草の
白和え

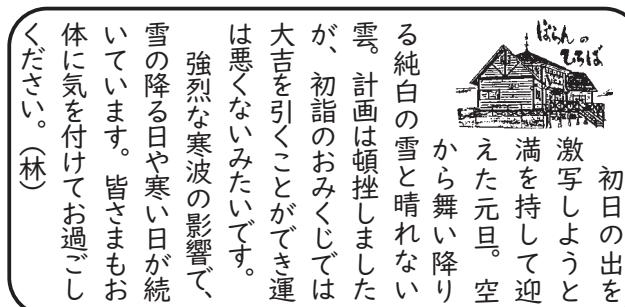
フレイル&骨粗しょう症予防に!

【材料】4人分

木綿豆腐	1/2丁(200g)
白すりごま	小さじ4
A砂糖	小さじ1
塩	少々
寒じめほうれん草	120g
人参	40g
B[うす口しょうゆ	小さじ2
だし汁	適量
柚子の皮のせん切り	お好みで

1人分栄養量 68kcal
塩分 0.5g

★問い合わせ
保健福祉課 46-3862



□発行住田町

□〒029-2396

岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1

☎ 0192-46-2111(代) FAX 0192-46-3515

□URL <https://www.town.sumita.iwate.jp/>



ホームページは
こちらから▶

□E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp

広報すみた本号の印刷経費は1部96.0円、発行部数2,300部です。
経費の一部は広告料で賄われています。